



日本共産党名古屋市議員 **柴田民雄**



昭和区市政ニュース

No. 103
[2017/4/23 発行]

発行 日本共産党名古屋市議員団 〒460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1
名古屋市府所東庁舎 3F Tel 052-972-2071
連絡先 名古屋市議員柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256
tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / www.facebook.com/tamio.shibata

メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!



本日4月政治戦最終日

4月23日は名古屋市の将来を大きく左右する政治戦の最終日です。名古屋市民230万人の今後を決める重要な日です。最後の最後まで頑張りぬきましょう。

3/29 昭和区市政懇談会に30人

3月29日(水)、昭和生涯学習センターにて、昭和区市政・県政懇談会が行われ、市民約30人が集まりました。



満仲みゆき県議団事務局員からは、県政の資料を使って愛知県議会や県政の様子が丁寧に紹介されました。改めて、県営名古屋空港に隣接する航空自衛隊

小牧基地や、三菱重工業小牧南工場など、愛知県の軍事利用化が着々と推進されている様子を、警戒が必要なことがよくわかりました。

柴田議員から、前回の11月の市政・県政懇談会以後の動きを中心に、11月議会・2月議会・新年度予算など、主に市政ニュースなどを使いながら市政報告を行い、南区の高橋ゆうすけ市議(教育子ども委員・名港管理組合議員)、からは、特に空見ふ頭など名古屋港にかかわる動きを重点に市政報告がされました。

さらに、4月23日(日)に行われる政治戦にむけて、市議団が制作した市政黒書2017を使いながら、市民税減税と行政改革の動きなど、名古屋市政の8年間も振り返りました。

盛りだくさんな報告の後、会場からは、特に公立保育園の廃止・民間移管についての問題など、市の公的責任を後退させる動きや、その背景にある考えを聞きたいなどの質疑がかわされました。

しんがん 赤旗 お申し込みは柴田民雄事務所 052-858-3255 まで

ぜひご購読ください

日刊 16ページ (毎日配達されます) 月3,497円	日曜版 36ページ (毎週配達されます) 月823円
------------------------------------------	-----------------------------------------

メーカーズピアに平和の灯

4月1日金城ふ頭にオープンしたレゴランド横の「メーカーズピア」の一角に、星野村(現八女市)で守られ続けられて来た「原爆の火」が灯りました。

説明板には

平和の灯
この灯は、70年以上にわたり、平和を願う心と共に受け継がれてきました。
2017.3

と記述されています。

星野村の平和の火は、1945年に広島に投下され、町を焼き尽く



市議員柴田民雄 活動日誌

- 12(水): 生活相談・法律相談
- 13(木): 昭和区役所講堂
- 14(金): 新婦人つくし班市政を語る会
- 15(土): 定例スーパー前[バロー滝川], オアシス21
- 16(日): オレンジサンデー[八事イオン]
- 18(火): 定例朝宣伝[川名駅], 革新市政の会団体地域代表者会議

した原爆の残り火を、当時軍務で広島に赴任していた星野村の山本達雄さんが、亡くなった叔父の形見にと持ち帰り、大切に守ってきた火とのこと。星野村ではその火を引き継ぎ、平和を祈りながら大切に守り続けているそうです。

本市職員の平和行政への努力に敬意

を表します。金城ふ頭が、新たな平和の象徴として位置づけられるよう、応援したいですね。



下図は星のふるさと星野村観光ナビ Web サイト <http://www.hoshinofurusato.com/> より

星野村 トリビア No.8

星野村には広島を焼き尽くした原爆の火が今でも燃え続けている。

昭和20年夏、星野村から軍務で広島に赴任していた山本達雄さんは、広島市近郊の列車の中で被爆しました。そして市内に住む叔父さんを探そうと焼け野原にその手掛かりは無く、やっと見つけた叔父さんのお店の地下倉庫に、まだくすぶる炭を見つけ、それを形見にと星野村に持ち帰ります。人知れず守ってきた火のある日新聞記者の耳に届き、世間に知れ渡りました。その後星野村が残り、平和を祈りながら70年以上その火を絶やさず守り続けています。

悩み相談窓口一覧がリニューアル

名古屋市の悩み事相談窓口一覧パンフレットがリニューアルしました。

様々なところの悩み、子ども・若者に関する悩み、ひきこもりに関する悩み、男性の悩み、女性の悩み、配偶者等からの暴力に関する悩み、家庭の悩み、高齢者に関する悩み、障害に関する悩み、外国人の方の悩み、借金に関する悩み、消費生活に関する悩み、経営に関する悩み、労働に関する悩み、仕事・生活に関する悩み、医療・健康に関する悩み、薬物・アルコールに関する悩み、犯罪被害に関

する悩み、法律問題に関する悩み、自死で大切な人を亡くされた方の悩み、その他人権や交通事故、性同一性障害などさまざまな悩みに対応できる相談窓口が一冊にまとめられています。

必要な方は柴田民雄事務所(052-858-3255)までご連絡ください。

またこれらの相談窓口を検索できるWebサイト「^{ばんそうこう}こころの絆創膏～きずなでまもるいのちのあかり～」も開設されています。「こころの絆創膏」で検索して下さい。

詳しくは、健康福祉局障害福祉部障害企画課 Tel:052-972-2283 まで



住民数は 72,683 人、市内人口の約 3.2% を占めています。このプランは「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に幸せに生きていくことができる多文化共生のまちづくり」を推進するための指針として、2012年に策定したプランの、第2次分となり、2017年から2021年までの5年間の活動の指針となるものです。

本プランでは、第1次プランの到達と、その後の情勢の変化を踏まえ、生活基盤、誰もが参画する地域、多様性を活かす社会の3つを柱として10の基本施策、33の具体的な施策を策定してい

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日：午後2時～4時
- 緊急の場合などご相談下さい

5月12日(金)午後2時～4時
6月9日(金)午後2時～4時

185813255
予約TEL 052



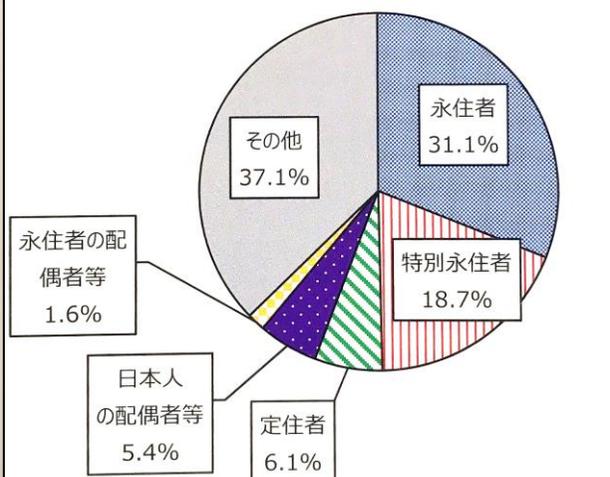
柴田民雄事務所 昭和区南分町3-3
御器所駅・川名駅から徒歩11分(事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)



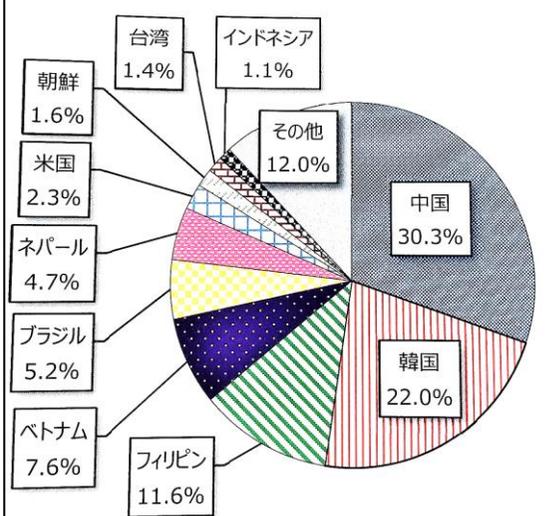
第2次 市多文化共生推進プラン策定

第2次名古屋市多文化共生推進プランが策定されました。

2016年末時点で名古屋市の外国人
名古屋市の在留資格別外国人住民数の割合
(平成28年名古屋市外国人住民統計)



名古屋市の国籍別外国人住民数の割合
(平成28年名古屋市外国人住民統計)



ます。施策⑳「地域住民等に対する啓発」では、「ヘイトスピーチ解消に向けた取り組み」も挙げられており、啓発と相談活動を通じ、ヘイトスピーチの無い名古屋市をつくるのが目標に掲げられています。ともにヘイトスピーチゼロの名古屋をめざしましょう。

(コラム:「上を向いて歩こう」はお休みします)